

寺井中だより

【email】 terai-jhs@nomi.ed.jp

学校HPでも学校生活をお伝えしています。ご覧ください。

令和6年4月10日（水） NO.1

発行者 寺井中学校校長 佃 洋子

校訓：和して学ばん

汗して生きん

創造の力みがかん

□ 保護者・地域の皆様へ(ご挨拶)

校長の佃洋子と申します。昨年度から引き続き、寺井中学校の生徒と共に過ごせることを大変うれしく思っております。教職員が一つのチームとなり、生徒たちがたくましくしなやかに生きていく力を育てていきたいと考えております。本校の教育活動の充実にあたり、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

□ 新しい出発 ～新鮮な気持ちでスタートしよう～

本校では、月ごとに大切にしたい心の持ち方を「心のテーマ」と名付け、様々な取組と関連付けて深めようとしています。

4月の「心のテーマ」は「新しい出発」です。出会いにときめく気持ちも、少しの不安もありながら新しい世界の扉が開きました。始業式では校訓をもとに、誰にとっても素晴らしい一年になるように、願いを込めて次のように伝えました。



「和して学ばん」

「和する」とは仲良く助け合う、ということです。「いい和する」と、「よくない和する」があります。誰かを攻撃したり陰口を言ったりして連帯感をもつのが「よくない和する」です。自分の成長にとっていいことは一つもありません。何が正しくて、自分はどうするのが良いのか、判断して行動しましょう。そんな自立した人たちが集まると、誰にとっても居心地の良い場所ができます。

経験はすべて学びとなります。助け合って、やってみたいことに挑戦し、成功の自信、失敗から得たことを成長の糧にして、自分の可能性を広げていきましょう。

「汗して生きん」

「汗をかく」とは一生懸命に努力することです。自分を伸ばすために努力しましょう。そして、自分の周りの人のために、持てる力を発揮しましょう。皆さんには一人一人役割があります。目に見えるはっきりとした役割が、係活動、掃除、給食当番などです。これらの地道なことをしっかりできる人は、「頼もしい人」として周囲から信頼されます。皆さんには、「頼もしい人」になってほしいと願っています。

「創造の力みがかん」

現代社会は、今の大人たちが経験したことがない、答えのない「問い」があふれています。今後、ますますこの傾向は強まっていくでしょう。大切なのは、受け身ではなく「自分から、自分たちから」という気概です。今日は「新しい出発」の日です。一人一人が「自ら考え、自ら動く」。それを積み重ねて、自分たちの力で、よい学級・学年を創りあげていきましょう。

先生たちは、それを精一杯応援し、支えています。

□ 汗して生きん



新入生を温かく迎え入れ、「新しい出発」を全校で応援しよう、と2, 3年生が入学式の準備で、各自の役割を一心に果たしました。自覚ある行動のおかげで、予定していた準備時間よりも、かなり早く会場を整えることができました。その分、その時間を学級活動に充てることができました。



給食が始まりました。4限目が終了すると、速やかに手洗いをすませ、給食当番はてきぱきとエプロン、マスクをつけて配膳準備に取り掛かり、他の生徒は受け取りにいきます。学級全体で時間を意識し、その場にふさわしい行動を実行できていることに、頼もしさを感じました。協力して早く準備できれば、その分、時間の余裕も生まれ、和やかに食することができます。よい循環が流れています。

□ お知らせ □

● 完全下校時刻が変わります

これまでの日課表を見直し、部活動の開始時刻が早まりました。それに合わせ、今年度より次のように完全下校時刻も変わります。

夏季	部活動終了時刻（最長）	～18：00	完全下校時刻（最長）	18：15
冬季	部活動終了時刻（最長）	～17：30	完全下校時刻（最長）	17：45

● 部活動地域以降について

「学校部活動は地域へ移行する」という国の大きな方針があります。それに伴い、能美市教育委員会から「令和7年度末までに、土日の部活動を、地域に移行する」という正式なお知らせがきました。また、環境が整えば、随時、平日の部活動も完全に地域に移行していくことになります。

今後、地域以降が決まった部活動が出ましたら、その都度、該当する部活動の保護者の皆様にお知らせしていきます。

ご理解とご協力を何卒よろしくお願いいたします。